

と、まず「英語禁止の時代だったな」と切り出されました。「テニスは『庭球』、ストライクは『真中』といったな」。

それから、今の子どもたちの保護者も知らない、その時代ならではの学校の話がどんどん出てきます。

「小学校一年生から男女別のクラスでね。先生も男子クラスは男の先生、女子のクラスは女の先生でした。

英語禁止、今とは全く違う時代

小学校時代の大きな出来事を伺うと、まず「英語禁止の時代だったな」と切り出されました。「テニスは『庭球』、ストライクは『真中』といったな」。

町の様子はというと「多くて9人きょうだいの家庭もありました」。

幼稚園や保育園も無いので、きょうだいで子守や勉強も見ていたそうです。

小学校時代は、まさに戦時中。学童疎開で鶴見からきた子もいました。

戦争があつたことを語り継ぐ

小学校五年生のときでね。御殿場線で横浜まで行きました」とうれしそうに思い出していられました。

また、「鉄道に初めて乗ったのは、小学校五年生のときでね。御殿場線で横浜まで行きました」とうれしそうに思い出していられました。



昭和30年ごろ いつの時代も遊びは楽しく

昭和10年代

こういう時代があつたことを知ってもらいたい

井上 勇さん(下延沢)



開成町で生まれ育ち、開成国民学校を昭和17年3月卒業。師範学校卒業後は小学校教諭になり、横浜で長く教鞭を振る。定年後は生まれ故郷の開成町に戻り、現在は開成町老人クラブ連合会会長、また御神奈川県老人クラブ連合会理事長も務めている。

がき大将は憧れで、楽しい思い出も

厳しい時代でありながらも、楽しむこともしっかりされていました。思い出話は続きます。

「がき大将という憧れの存在があつて面倒をみてもらいましたけど、しっかりといたずらもしましたよ。先生に木刀や竹刀で尻をたたかれたり、バケツや線香を持って立たされたりもしましたけどね」。

遊びはというと、道具は全部自分で作ったそうです。「草の実鉄砲、水鉄砲。時代が時代ですから戦いに關するものが多かったですね」。

また、「鉄道に初めて乗ったのは、小学校五年生のときでね。御殿場線で横浜まで行きました」とうれしそうに思い出していられました。

楽しい思い出も

でも授業の内容は全く同じでしたよ」「先生は絶対的な存在で逆らうなんてことはできなかったですね」。

厳しい時代でありながらも、楽しむこともしっかりされていました。思い出話は続きます。

遊びはというと、道具は全部自分で作ったそうです。「草の実鉄砲、水鉄砲。時代が時代ですから戦いに關するものが多かったですね」。

また、「鉄道に初めて乗ったのは、小学校五年生のときでね。御殿場線で横浜まで行きました」とうれしそうに思い出していられました。



まちづくり情報特派員特集

本年4月開校！開成南小学校

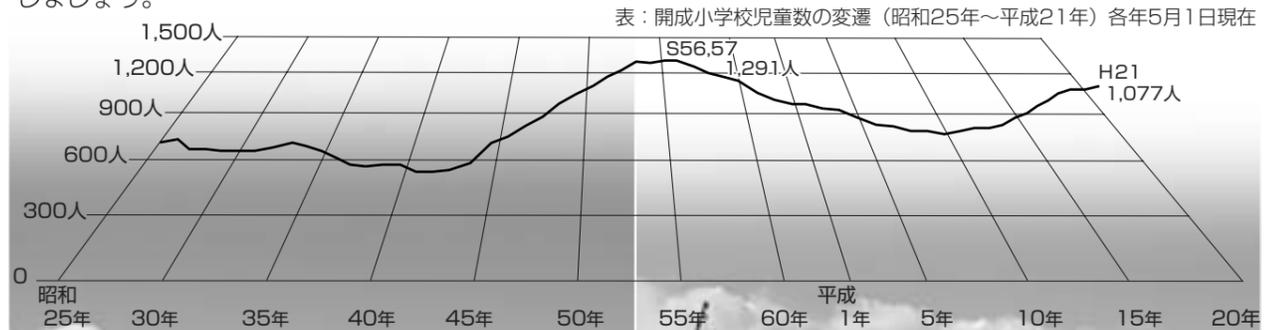
4月から小学校が新しい教育環境に



いよいよ、待ちに待った開成南小学校が4月に開校します。長い間の町民の皆さんの願いがまさに実現しようとしています。幼稚園、小学校、中学校が各一校一園で、不思議なほど長い歴史を歩んできました。

昭和50年代に開成小学校の児童数が1,000人を超え、教育環境が論議され、検討されてから開成南小学校の開校まで、さまざまな調整や苦労があつて今日を迎えました。新しい学校が開校することに、さまざまな思いをめぐらせている方がたくさんおられます。今回は、そのなかから年代別に5人の方取材し、開成小学校時代の思い出や、町の様子などを語っていただきました。

130年以上の歴史を短くまとめましたので、十分お伝えできないところもありますが、開成小学校の歩んできた歴史を振り返り、これから二つになる小学校の教育を考えて、開成町の未来を担う子どもたちを皆さんで応援しましょう。



これからも歴史と伝統を重ねる開成小学校

新たな歴史の始まり、未来に羽ばたく開成南小学校

開成小学校 沿革（概要）

- 〔明治〕
- 6年5月 延沢村西福寺に益習館と称して誕生。
- 6年7月 斑目村珠明寺に益習館支校を設ける。
- 9年9月 西福寺の本校を金井島香徳院に移し金井学校とする。珠明寺の支校を千津島宝生院に移し千津島学校とする。
- 15年7月 牛島村盛徳寺に牛島学校を設ける。
- 15年7月 延沢村1643番地に金井学校を移し、開成学校と称し支校を廃校する。
- 17年11月 怒田学校廃止により開成学校に合併する。
- 25年4月 小学校令の改正により尋常小学校になる。
- 26年4月 高等科を併置する。
- 34年10月 酒田村他二ヶ村（吉田島村・福沢村）学校組合立が分離して、酒田村他一ヶ村学校組合立となる。
- 45年1月 現在の校地に移転、落成式挙行、開校記念日とする。

〔昭和〕

- 3年12月 新校舎落成する。
- 9年4月 特別教室（講堂）落成する。
- 13年2月 酒田村、吉田島村学校組合立となる。
- 16年4月 開成尋常高等小学校を開成国民学校と改称する。
- 19年8月～20年9月 横浜市平安国民学校、岸谷国民学校児童約500名集団疎開し、学校の一部も宿舍となる。
- 20年5月～終戦時 旧西側校舎全部に軍隊駐屯する。
- 22年4月 新学制実施により学校組合立開成小学校となる。
- 22年4月 文命中学校新設により旧西側校舎を貸与する。
- 27年1月 開校80周年記念、校舎40周年記念の祝典行われる。
- 27年7月 校歌制定される。
- 27年11月 地方教育委員会法の実施に伴い学校組合の所要の改正が行われ、開成小学校組合教育委員会発足。